

説明会での主なご質問・ご意見への回答

質問・意見	回答
【施設全体について】	
Q1. 施設の避難動線はどうなっていますか。	A1. 南側と北側の2方向避難経路を確保しています。開設後は、防火管理者の設置や避難訓練などにより避難の実効性を高めます。
Q2. 防災設備について教えてください。また、シャワー設備は設置されますか。	A2. 非常に活用できるマンホールトイレや中圧ガス、備蓄倉庫を設置予定です。シャワー設備については設置計画がありません。
Q3. 区民事務所や郵便局は設置されますか。	A3. 区民事務所や郵便局の設置予定はありません。なお、区民事務所の業務の一つである証明書の発行については、6月から7月にかけて1ヶ月程度の証明書交付臨時窓口の開設ができるよう検討しています。
Q4. 総事業費はどの程度でしょうか。	A4. 次回工事説明会にて説明します。
【工事関連について】	
Q1. 工事車両の動線はどのようになりますか。	A1. 工事車両は基本的に南側の都道を使用して出入りする予定です。
Q2. 工事期間中の歩行者や利用者への配慮はありますか。	A2. 歩行者等の安全対策を徹底しつつ、工事中の影響を最小限に抑えるよう交通事業者や民間事業者側と協議・検討を進めています。民間事業者との境界部通路については、24時間歩行できるよう検討します。
Q3. 南側バス停は移動しますか。	A3. バス停は民間事業用地側に該当するため、民間事業者側からの住民説明会にて説明される予定です。
【屋外スペースについて】	
Q1. オープンスペースはどのような用途で利用されますか。	A1. 民間事業用地との一体的な活用を検討しており、交流のための空間として設計します。また、イベントに合わせて可動式家具（テーブルやイスなど）を設置する予定です。
Q2. 避難用の屋外階段はありますか。	A2. 外部階段は設ける予定はありませんが、屋内に法的に必要な避難階段を2箇所設置する計画です。
Q3. 植栽やベンチ、屋外トイレは設置されますか。	A3. 植栽やベンチは設置予定ですが、防犯面を考慮し、屋外トイレは設置しない方針です。
Q4. 駐車場はどのように配置されますか。	A4. 一般利用者用は南側の出入口近くに配置予定です。
Q5. 歩行者の動線と車両の動線はどのように設計されますか。	A5. 歩行者と車両の動線については、安全性を確保しながら設計しています。施設への出入口は南側に配置する計画です。
Q6. オープンスペースは民間事業用地側にも同等面積程度が設けられますか。	A6. 民間事業者と協議を重ね、円滑な一体的利用ができるよう検討します。
Q7. 駐輪場までの自転車動線を教えてください。	A7. 南側の自転車用出入口から入退場する計画です。
【地域振興室について】	
Q1. 地域振興室の設備について教えてください。また、今ある荷物をすべて収納できる倉庫はありますか。	A1. 3階会議室は約60m ² の広さで設計されています。印刷室は1階に配置する計画です。また、荷物収納スペースや倉庫を設置予定ですが、限られたスペースを有効活用するため、移転時の荷物整理は必要になると考えています。
Q2. 現在地域振興室会議室で行っている体操教室は利用可能でしょうか。	A2. 現在利用可能としている用途については、継続実施できるよう検討します。
Q3. 事務室が1階で会議室が3階となっているので距離があって不便を感じるが、配置の理由を教えてください。	A3. 施設全体の管理面から1階に事務室を配置しています。会議室については、これまで高齢者を中心に構成される団体の利用が大半であることから、高齢者あんしんセンター、交流ラウンジ利用との連携のしやすさも考え3階に配置しています。今後、各諸室の利用方法の詳細を検討していくなかで、会議室の利便性向上策なども検討します。
【ふれあい館について】	
Q1. ホール2に設置予定のキッチン設備はどのような内容ですか。	A1. システムキッチンを2基設置予定で、大鍋を使用できる仕様も検討しています。子ども食堂としての利用にも配慮しています。
Q2. ホールの用途や特徴を教えてください。	A2. 汎用性の高い設えとなっており、多目的に利用が可能となるよう計画しています。
Q3. 交流ラウンジは高齢者が無料で利用できますか。	A3. 高齢者に限らず、多世代が利用できるフリースペース（無料）としても活用できるよう計画します。
【授産場について】	
Q1. 授産場の利用者が使用する出入口はどこですか。	A1. 北側に設置予定の管理・従事者専用の出入口を利用する計画です。
【今後の対応について】	
Q1. 説明会など住民への情報提供はどのように進められますか。	A1. 令和8年秋頃に工事説明会を予定しています。
Q2. 隣接する民間事業者は地域連携事業や買い物弱者対策事業などをを行うのでしょうか。区と民間事業者が協力し合って丁寧な住民説明をしてほしいです。	A2. 区民センターとの連携事業や買物困難者へ配慮したサービスの提供などが民間事業者の提案概要として公表されています。また、北区とイオンリテール㈱は「連携協力に関する包括協定」を締結していますので、今後、具体的な地域連携事業などの協議を進め適切な時期にお知らせします。

このQ&Aは説明会での質問と回答を要約したものです。施設や計画の詳細については、随時更新・ご案内いたしますので、ホームページをご確認ください。